● 競技上の注意・連絡事項

第52回 近畿卓球選手権大会 審判長 玉井 嘉久

平成25年4月1日改正の日本卓球ルールを適用して実施します。

1. ボール・用具について

- ◎ 使用球は、JTTA 公認球の TSP 4 0 mm白スリースター球を使用します。
- ◎ ラバーは、JTTAやITTFの公認したロゴがなければなりません。ラケットは、指定業者の略称と J.T.T.A.A の連続刻印がなければなりません。外国製ラケットや J.T.T.A.A のマークの無いものを使用する場合には、あらかじめ審判長の使用許可を受けてください。

2. 審判について

- ◎ 審判は、敗者審判とします。なお、各種目とも準決勝・決勝は、京都卓球協会所属の公認審判員が審判をおこないます。
- ◎ <u>各試合の敗者は、本部に結果を報告し、次の試合の対戦表を受け取り審判席につい</u>てください。

3. ラバーの接着行為について

- ◎ ラバーをラッケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとし、JTTA が公認した接着剤のみを使用してください。
- ◎ 大会期間中は、特別に定められた「ラバー貼替え所」で必ずおこなってください。
- ◎ Enez および厚さ測定器によるラケット検査を予定していますので協力してください。

4. 競技用服装等について

- 競技用服装(シャツ、ショーツ、スカート)は、JTTA の公認マークが付いているものを着用してください。
- ◎ ゼッケンは、平成25年度日本卓球協会登録による指定のものを使用してください。

5. タイムアウトについて

◎ 各種目とも準決勝・決勝のみ適用を認めます。

6. アドバイスについて

- ◎ アドバイザーは、1名のみベンチに入ることを認めます。
- ◎ ゲーム中のアドバイスは、認められた時間以外、ジェスチャーを含め一切禁止されています。

7. 一般的注意事項

- ◎ 進行上の都合により試合コートを変更することがありますので、注意してください。
- ◎ 競技中のケガ・事故については、応急処置をおこないますが、責任は負いません。
- ◎ アリーナ内フロアーでの濡れ雑巾の使用は、禁止します。
- ◎ 競技場内でのフラッシュによるカメラ撮影および携帯電話の使用は禁止します。
- ◎ 靴の上下履きの区別は、必ず守ってください。貴重品等については、各人が管理してください。万一被害にあっても一切責任は、負いません。